









アクセルスピカクリヤー2エコ

初版: 2020/4/1
改訂:

標準仕様(ボカシ塗装)

Standard Application (Spot repair)

No	工程	作業内容	ポイント								
1	下処理 	プラスチック塗装部をP800ペーパーで研磨し、全体をP1000で足付け研磨する クリヤーボカシ予定部はP2000ペーパーで研磨し、コンパウンドで足付けを行う	◆ ボカシ塗装は極力目立ちにくい狭い箇所で行う								
2	脱脂作業 	溶剤系脱脂剤 ワックスオフライト	◆ ワックスオフライトで油分・粉塵をきれいに除去する								
3	カラーベース塗装 	カラーベースの塗装は各種塗装仕様に準ずる									
4	セッティング 	セッティングは各種カラーベースの塗装仕様に準じ、十分にセッティングを取ること									
5	調合 	<table border="0"> <tr> <td>塗料調合</td> <td>重量比</td> </tr> <tr> <td>アクセルスピカクリヤー2エコ</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>アクセルマルチハードナー</td> <td>33.4</td> </tr> <tr> <td>ウレタンエコブレンダー</td> <td>0~15%</td> </tr> </table>	塗料調合	重量比	アクセルスピカクリヤー2エコ	100	アクセルマルチハードナー	33.4	ウレタンエコブレンダー	0~15%	
塗料調合	重量比										
アクセルスピカクリヤー2エコ	100										
アクセルマルチハードナー	33.4										
ウレタンエコブレンダー	0~15%										
6	シーラー調合 	<table border="0"> <tr> <td>塗料調合(ボカシシーラー)</td> <td>重量比</td> </tr> <tr> <td>アクセルスピカクリヤー2エコ 調合クリヤー</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>アクセルスピカクリヤーTEC ボカシシンナー</td> <td>95</td> </tr> </table>	塗料調合(ボカシシーラー)	重量比	アクセルスピカクリヤー2エコ 調合クリヤー	5	アクセルスピカクリヤーTEC ボカシシンナー	95	◆ 調合クリヤーとは主剤とハードナーを混合したものを指します		
塗料調合(ボカシシーラー)	重量比										
アクセルスピカクリヤー2エコ 調合クリヤー	5										
アクセルスピカクリヤーTEC ボカシシンナー	95										
7	ボカシシーラー塗装 	ボカシシーラー塗装 クリヤーボカシ予定部にボカシシーラーを薄く2回塗装する									
8	クリヤー塗装 	<table border="0"> <tr> <td>クリヤー塗装</td> <td>塗装回数</td> <td>2.5~3回</td> </tr> </table> <ol style="list-style-type: none"> ① クリヤーをカラーベース塗装部を中心に塗装し、徐々に塗り広げる(2~3回塗装) ② スプレーガンに入っている塗料に対してボカシシンナーを50:50で混合して薄め、ボカシ際のミストをなじませる ③ 先ほどの残塗料に対してさらにボカシシンナーを50:50で混合して薄め、ミストをなじませる ④ 最後にボカシシンナー単独でスプレーし、ボカシ際のミストをなじませ、塗り肌を整える 	クリヤー塗装	塗装回数	2.5~3回	◆ 推奨膜厚: 40~60 μm/DRY					
クリヤー塗装	塗装回数	2.5~3回									

